

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

西暦 2018 年 3 月 31 日作成

研究課題名	ヒトゲノム・遺伝子解析による胆・膵疾患の網羅的検討
研究の対象	2013 年 5 月 31 日から 2018 年 3 月 31 日までに、横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科・横浜市立大学附属病院 消化器内科・山梨県立中央病院 消化器内科において、胆膵領域の疾患（胆嚢癌、胆管癌、乳頭部癌、胆管炎、胆嚢炎、膵癌や膵炎を主体とする疾患群）に対して、診断・精査・加療目的に生検組織検査、あるいは手術を受けられた方
研究目的 ・方法	胆道癌・膵臓癌は解剖学的な複雑さも相まって、発見時には手術適応のない進行例であることが多く、さらに有効な化学療法や放射線療法も確立されていない現状にあることから、未だ極めて予後不良の悪性腫瘍として位置づけられています。 本研究では、胆膵領域の疾患（胆嚢癌、胆管癌、乳頭部癌、胆管炎、胆嚢炎、膵癌や膵炎を主体とする疾患群）に対して、診断・精査・加療目的に 組織検査あるいは手術を受けられた時の病理標本検体から DNA を抽出し、次世代型シーケンサー等を用いた網羅的遺伝子解析により、病態解明・新規診断法の開発・新規予後予測因子の同定・新規治療標的分子の同定・個別化医療の実現等を目的とします。
研究期間	西暦 2013 年 5 月 31 日 ～ 西暦 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	臨床情報（年齢、性別、BMI、併存疾患の有無、各種血液検査値、腫瘍マーカー値、画像検査所見（腫瘍径、腫瘍個数、腫瘍占拠部位、腫瘍の進行度等）、病理組織検査結果、治療経過等のカルテで収集可能な情報）、及び病理標本検体（院内で保管されている診断後の病理検体）
外部への 試料・情報の 提供	解析の状況に応じて、学外の共同研究機関である山梨県立中央病院 ゲノム解析センターにおいて本学の研究者の立会いのもと、個人を識別できない匿名化を行なったデータ及び試料の解析を行う可能性があります。個人を識別する対応表は、学内で保管・管理し、学外への持ち出し・共有を行いません。
研究組織	【研究施設及び研究代表者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科 杉森 一哉 【共同研究施設及び研究代表者】 横浜市立大学附属病院 消化器内科 前田 慎 山梨県立中央病院 消化器内科 小俣 政男
<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、検体等の提供者もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(研究責任者)

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科 杉森 一哉

電話番号：045-261-5656 (代表) FAX：045-261-9492

(個人情報管理者)

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器内科 近藤 正晃

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-787-2327